

# 東アジア文化都市2023静岡県

スポーツ・文化観光部  
文化局 文化政策課



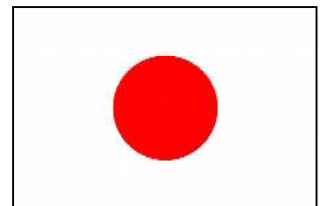
1

## 「東アジア文化都市2023静岡県」基本計画

### 1 東アジア文化都市とは

#### 実施目的

- ・日本・中国・韓国の三国が文化的多様性を尊重しつつ、東アジアへの帰属意識、文化の融合、相互の芸術鑑賞を促進
- ・それぞれの国民が他国の豊かな文化芸術を享受できるようにするとともに、実施都市の文化的基盤、知名度、影響力を向上させ、その経済的振興を促進し、国民間の相互理解と友好を増進



#### 内容・効果

##### <取組内容>

- ・3か国から選定された都市が、都市間交流を含む文化芸術イベントを集中的に実施
- ・現代の芸術文化、伝統文化、多彩な生活文化に関するイベントを実施（活動例：開幕/閉幕式典、文化芸術関連事業、青少年交流事業）



##### <目指す効果>

- ・東アジア域内の相互理解・連帯感の形成の促進
- ・東アジアの多様な文化の国際発信
- ・相互の芸術鑑賞の機会の提供
- ・都市の文化芸術・クリエイティブ産業・観光振興の継続的な発展



#### 経緯

- ・平成24年第4回日中韓文化大臣会合で実施を合意
- ・平成26年から毎年実施

2

## 2 実施に向けた静岡県の考え方（開催趣旨）

来年は、富士山の世界文化遺産登録10周年を迎えます。古来、日本人は富士山を霊峰として畏敬し、信仰の対象や芸術の源泉として敬ってまいりました。この富士山を有する本県は、「ふじのくに」として、富士山の姿のように、美しく調和した地域づくりを目指し、文化を大切にまいりました。

さらに、本県は、ユネスコエコパークの南アルプス、世界で最も美しい湾クラブに加盟する駿河湾、世界ジオパークの伊豆半島に代表される美しい自然に培われた多彩な文化を有し、長い歴史と交流の中で、歴史的な遺産にとどまらず、世界農業遺産の茶草場農法や水わさびの伝統栽培、食文化、民話や伝説、伝統芸能など、生活の中に多彩な文化が育まれています。

こうした文化を基盤に、県民の文化活動の活発化を目指し、これまで県立劇団SPACの運営、静岡国際オペラコンクールの開催など、世界に開かれた芸術の発信や、住民主体の文化活動を支援するアーツカウンシルしずおかの設置など、本県独自の文化芸術振興の取組を展開してまいりました。

2023年は、本県が日本を代表する「東アジア文化都市」として、SPACせかい演劇祭や静岡国際オペラコンクールなど、世界に開かれた本県独自の文化芸術、スポーツ、食、ファッション、芸能、温泉、旅、花・庭、モビリティ、多文化共生など、幅広い分野にわたって日本文化を国内外に発信する事業を、本県全域を舞台にするとともに、他県と連携して、1年を通じて切れ目なく実施してまいります。

それにより、「日本の文化首都」として、東アジアや世界に向けて、本県をはじめとする日本の魅力を発信してまいります。中国、韓国との文化交流を深め、相互理解や多様な価値観の尊重につなげてまいります。

県民の皆様とともに、国内外から多くのお客様を、最高のおもてなしでお迎えできるよう、国や市町、関係団体などと連携し、多彩な文化が花開く「ふじのくに芸術回廊」の実現を目指してまいります。

3

## 3 実施コンセプト

「ようこそ！文化が花開く ふじのくに芸術回廊へ！」  
Welcome to the "Open Garden Theatre" of Culture and Art!

静岡県の持つ豊かな文化的魅力とは、東西南北に広がる美しい自然環境の下で、古来よりそれぞれの地域が多彩な文化の特色を持っていることであり、本県を訪れると、まるで回廊を巡るかのよう、次々に新たな感動や刺激に出会えることから、本県の文化振興基本計画の基本目標を「ふじのくに芸術回廊」の実現としています。

東アジア文化都市の期間中には、県内各地を自然豊かな「庭園」(Garden)のような「劇場」(Theatre)と見立て、様々な文化行事を集中して実施し、県民や訪れる人々に回廊のように県内を巡っていただきます。

さらに、2023年は日本の文化の代表都市として、静岡から日本文化の魅力を東アジア3カ国や世界に発信する役割を積極的に担い、開かれた芸術回廊（Open Garden Theatre）として、「文化首都」としての使命を実現してまいります。

4

## 4 本県の目的・ねらい

- 本県の有する世界クラスの資源群などを生かし、独自の多彩な文化の魅力を国内外に発信し、文化のブランド力で「憧れ」を呼ぶ文化首都“ふじのくに”づくりを進めます。
- 1年を通じて集中的に、文化による交流や発信を行うことにより、国内・東アジア域内の相互理解と連帯感の形成を促進し、多様な価値観を認め合う環境を育みます。
- 文化都市を契機に、県民が自らの地域の文化を再発見し、文化首都としての誇りを抱くとともに、自らが表現者として様々な形で文化活動に親しむことにより、創造的な地域社会づくりを推進します。
- 来たるべきアフターコロナ時代に向け、本県の文化活動を再び活性化し、観光価値の向上やインバウンドの拡大、国際競争力の強化を図ります。

5

## 5 実施プログラム構成

実施主体	内 容
交流事業 ・発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開幕/閉幕式典、交流プログラム、</li> <li>・SNSを通じた情報発信</li> <li>・中国・韓国の開幕/閉幕式典への参加、その他の国際交流事業</li> </ul>
コア事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎本県独自の文化芸術事業を展開</li> <li>・国際オペラコンクール</li> <li>・富士山世界遺産登録10周年事業</li> <li>・アーツカウンシルしずおか支援事業</li> <li>・SPACせかい演劇祭</li> <li>・伊豆文学祭(仮称)</li> <li>・その他県主催事業</li> </ul>
協働 プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎文化の首都として、幅広い分野で魅力を発掘・発信</li> <li>・スポーツ文化</li> <li>・歴史文化</li> <li>・食文化</li> <li>・茶文化</li> <li>・花文化</li> <li>・農業</li> <li>・ファッション</li> <li>・温泉文化</li> <li>・サブカルチャー</li> </ul>
地域連携 プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎市町、地域の様々な団体と連携した文化事業</li> <li>・各市町・各種団体主催事業</li> <li>・民間主催事業</li> </ul>



オペラコンクール



SPAC演劇公演



サイクルツーリズム



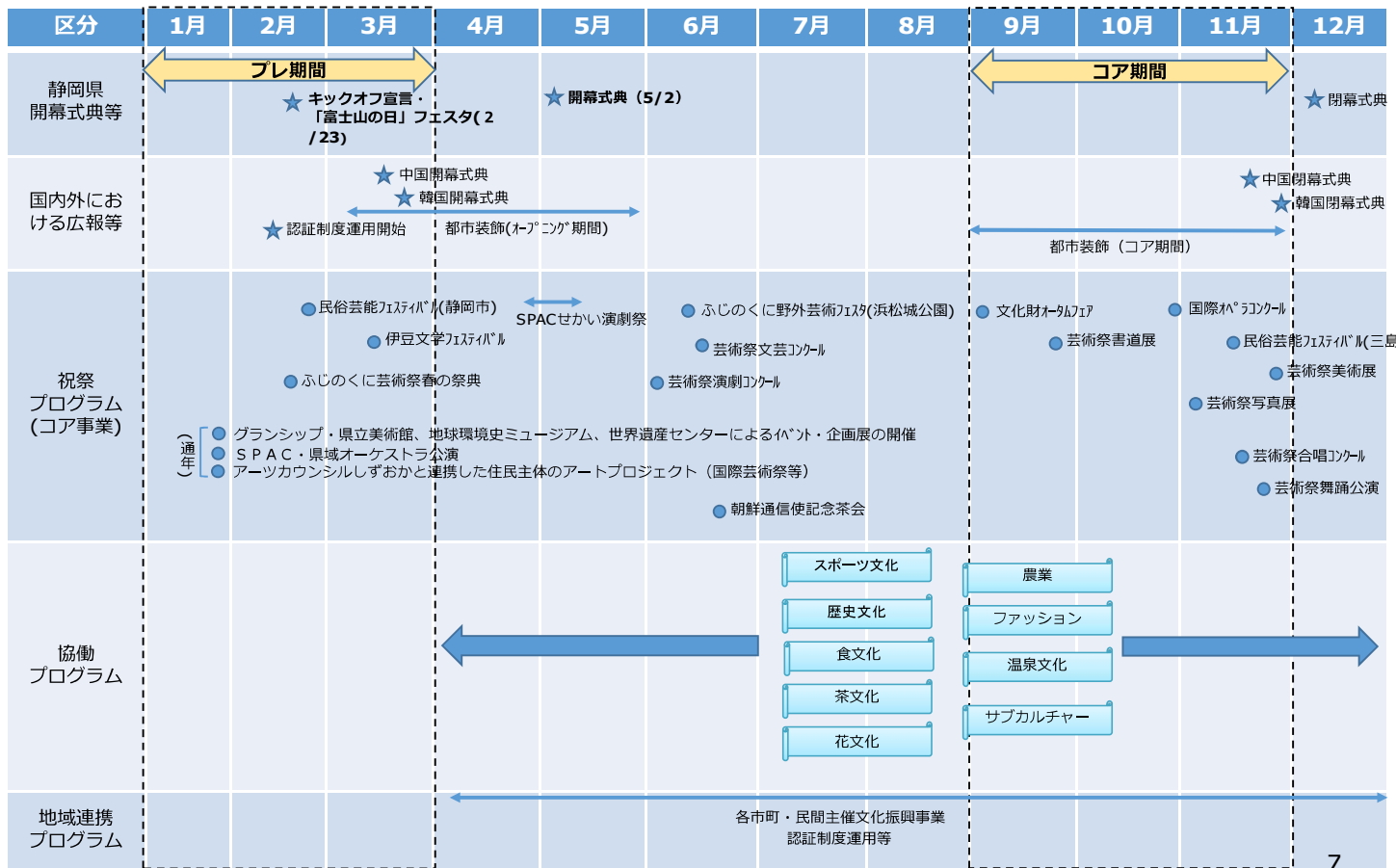
県産食材の魅力発信  
仕事人レストランフェア

※ 今後、幅広い分野で関連事業を追加

6

# 6 プログラムスケジュール

● 既存事業  
★ 新規事業



※ 今後、幅広い分野で関連事業を追加

# 7 令和4年度事業計画

項目	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
式典・イベント 国際交流事業	● 11/6 大分閉幕式典 (引継式)				● 2/23 富士山の日フェスタ (キックオフ宣言)		● 5月 (GW) 静岡開幕式典 (グランシップ)
県事業(参考)				● ふじのくに 芸術祭春の祭典	● 伊豆文学 フェスティバル	SPAC せかい演劇祭	
広報	メディア等への掲載			● 2/23 毎日新聞	随時情報発信		
	ウェブサイト SNSの実施		随時発信(イベント情報、参加・出演団体の紹介など)				
	機運醸成イベント		民間企業と連携した機運醸成				
	都市装飾		集中的に実施				
	ロゴ作成			● ロゴ完成 (文芸大と連携)	認証制度運用による普及・展開		
	その他広報	● 11/10 ふじのくに交流会			● 2/上 関西ふじのくに交流会		
実行委員会		● 11/29 第1回実行委員会			● 3/上 第2回実行委員会		8